

2020年9月10日 第338号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)

## 憲法共同センター「9の日」宣伝

### 安倍首相辞任！「安倍政治」の継承は許さない！

### 憲法生かし、人権が守られる社会へ転換させよう！

憲法共同センターは9月9日夜、新宿駅西口で「9の日」宣伝を行い、10団体25人が参加しました。「改憲発議に反対する全国緊急署名」は21人の方に協力いただきました。安倍首相の辞意表明があり、自民党総裁選が行われています。だれが選出されても安倍政治を継承し9条改憲を目論み、国民いじめの悪政を推進するということに変わりはありません。市民と野党の共同で憲法を生かした政治へと転換させていきましょう。



5人の弁士が訴え、日本共産党の伊藤岳参議院議員は「安倍首相は憲法『改正』を政策の目玉としていたが、市民と野党の力で阻止してきたことは大きな成果だ。憲法改悪の策動を許してはいけない」と強調。コロナ対策での10万円の特定定額給付金の支給を例にあげ、「国民が声をあげたことで国会を動かした。政治の新しい流れをつくろう」と呼びかけました。全国革新懇の矢野裕さんは「安倍首相は憲法9条に自衛隊を書き込むだけと言ってきたが、後からできた法律が優先され、戦争放棄、戦力不保持の1項、2項が空文化し、平和主義が根本から脅かされる。憲法を守り・生かす、人権が守ら

れ、一人ひとりが大切にされる社会をつくりあげよう」と訴えました。

全労連の小田川義和さんは「自民党総裁選で有力視されている菅氏は安倍政治を継承し憲法審査会を進めると言っているが越権行為だ。安倍首相が辞めたからといってモリ・カケ、桜問題などが不問に付されるわけではない。真相を究明し、法治国家を取り戻そう。市民と野党が共同した政権に交代させよう」と呼びかけました。

全日本民医連の木下興さんは「コロナ対応に追われ職員は疲弊している。安心して医療・介護を受けられる日常に戻るにはまだまだほど遠い状況だ。突出する軍事費を削り、暮らしと経済にまわすことが求められている」と訴えました。

日本原水協の佐竹康之さんは「核兵器禁止条約の批准は44カ国までいっているが、唯一の戦争被爆国である日本は背をむけている。憲法9条改憲阻止、条約への参加を求めていこう」と呼びかけました。

#### \*当面の行動

9月19日(土)～25日(金) 憲法共同センター「憲法いかして、いのちと暮らしを守れ！」  
全国統一週間 各地で取り組みの具体化を

9月11日(金) 総がかり行動実行委員会 署名宣伝 18時～ 新宿駅西口

9月17日(木) 日朝ピョンヤン宣言18周年集会 18時30分～ 文京区民センター

9月19日(土) 総がかり行動実行委員会「19日行動」15時～ 国会正門前(共同センターは南庭前)

9月25日(金) 憲法共同センター総会 18時～ 全労連会館2階ホール